



(本 社)	甲府市増坪町74	TEL055-241-3151	FAX055-241-8530
(営業所)	上野原市新田661	TEL0554-62-3321	FAX0554-62-3322



爽秋の候、貴社ますますご発展のこととお慶び申し上げます。いつも弊社をご利用頂きありがとうございます。体調管理も大変かと思いますが気を付けて下さい。今回はSKS、SUSにはなくてはならないレアメタル**ニッケル**についてお知らせします。



＜編集者＞  
塚原 佳由  
望月 博隆  
村松 貴  
赤木 健三  
山田 幸平  
小林 龍也

## 鋼種 Q & A ～ニッケルについて～

**ニッケル** 元素記号 Ni , 原子番号 28 , 原子量 58.6934。周期表 10族 , ニッケル族元素の1つ。主鉱石は硫化鉱と酸化鉱で、ペントランダイト、ガーニーライトが主要なものである。地殻中の平均存在量は 75ppm , 海水中の含有量は5 μg/l 。 1751年スウェーデンの鉱物学者 A. クローンステッドによって発見された。単体は銀白色の金属で、融点 1455 , 比重 8.845。展延性に富み、鍛造、鍛接が可能。強磁性体。空気中は安定している。

**特殊鋼、めっき、電池**などに使われる。クロムと一緒に鉄に加えると耐熱性、耐食性に**優れたステンレス**ができる。**鉄、銅、アルミ**と比べて取引価格は高い。

用途として、光沢があり耐食性が高いため、装飾用、機械部品の**メッキ**に用いられるほか、導電性も高い(鉄、クロムより優れるが銅には及ばない)ため電気接点のメッキにも好んで使われる。**ステンレス鋼**や**硬貨**の原料などにも使用される。硬貨は50円、100円で白銀(銅の合金鋼)を使用しています。

鋼種は、SNC、SNM、SUS303、304、316、630、HPM75、PSL、CENA1 ニッケル銀白色鉱石

2011年における国別の産出量です。

順位	国	ニッケル鉱の産出量(万トン)	全世界での割合
1	インドネシア	29	14.8
2	フィリピン	27	13.8
3	ロシア	26.7	13.6
4	カナダ	22	11.2
5	オーストラリア	21.5	11

### 主な合金

白銅(50円、100円)、洋白(洋銀)500円、**インコネル系**  
インバー、チタン、ホワイトゴールド(宝飾品)、**コンスタン**  
形状記憶合金、コパール鋼、パーマロイ  
マルエージング鋼、などです。



★社長のワンポイント★ 周りの景色が一気に秋色に変化して、いよいよ本格的に寒さを実感する季節となりました。しかし、十数年前にはこの時期台風などは縁が無かった日本ですが最近では大きな被害をもたらした千葉県では大災害となってしまいました。山梨も山間部がほとんどの地域、日頃の準備また行政の危機管理として水平展開して学んでいただきたいと思います。さて、各エリア担当がお伝えしておりますがまだまだ市場経済に勢いが無いのが現状です。10月1日から消費税が8%→10%に移行して参ります。(当社もお知らせ致しましたが、請求書の方に反映させていただきます)日本経済の大転換点の月。消費税の使い道ということですが、まだまだ曖昧な部分があり、本当に使ってこれるのかこれまでは医療や介護など「高齢者中心」だったが、子育て世代にも拡大し、「全世代型」の社会保障制度へ転換するとしています。新たに加わった主な使い道を見ていくと、1. 幼児教育・保育の無償化 2. 待機児童の解消 3. 高等教育の無償化などがあり、基本は今後人口構造の抜本的見直しをしながら手厚い社会保障というものに使用されていきます。今まで何も手を打たずに50年近く、人口変動に手を入れてこなかった政府がやっと少し変化の兆しが…。でもまだこの構造変化が現れるのは、20年30年経過してから。その間、西日本、東海、山梨は災害有事の危険性が叫ばれています。南に富士山、西には糸魚川構造線と危機管理しなくてはならない部分、国家の予算が足りるかどうか?? 「自分で守る」災害有事に備えて御安全にを合い言葉で……。

### ★国中エリア 塚原★

8月国中状況ですが、全体的に稼働率が悪かったと感じます。8月は仕事量も少なく大型連休も重なった事もあり、非常に厳しい状況でした。半導体関係では、依然として動き出す話は聞こえないまま、来年の稼働を期待する話ばかりが聞こえます。車、トラック関係では、停滞気味に感じておりましたが、年度末から来年の内示を見てみると、稼働が上がりつつあるように思われます。切削メーカーでは、半導体の冷え込みが続いている状況下ではメンテナンス作業が忙しく、販売にまではなかなか結びつけられない状況です。国中では、年内はこのような状況で進んで行くを見ている方が多いようですが、行政が介入してモノづくりを活気付けてくれる事を期待したいと思っております。

### ★郡内エリア 望月★

郡内の状況ですが、工作機械関係では、減産が続いており、F社は契約社員、派遣社員は契約は満期で更新がなく、正社員の仕事量もない状況のようです。開発は次世代に向けての技術革新を研究中との事。M社も稼働数が減少しています。トラック関係では、減産した状態での横ばいで状況は芳しくないそうです。プレス関係では、引き合いがありますが数が少ないそうです。プレス会社が減少しているのが理由のようです。医療関係では、開発は良好で仕事量も安定しているそうです。自動車関係では、メーカーや部品などでひらきがあり、差があるそうです。全体的に見ても忙しい分野がないように感じます。徐々に景気が下がっており、まだ下がるのではとおっしゃるお客様もいました。今後の動向を注意深く見ていきたいと思います。

### ★上野原エリア 山田★

上野原エリアの動向ですが、半導体関係の落ち込みが続いており非常に厳しい状況です。部署によっての差が有るようですが全体的には少ない様です。自動車、トラック関係は減少があった様に感じております。しかしながら試作に関しては出て来ているようで、新型車の立ち上げのお話も聞いておりますし今後の動きに期待していきたいと思っております。機械メーカー関係は、アメリカと中国の貿易摩擦の関係で受注が先延ばしになったり受注見直しなどにより減産傾向に転じて来ています。東京、埼玉、神奈川方面でも同じような状況が続いており、特に半導体関係では短納期や、安価な見積もりによる仕事の取り合いが続いているようです。このまま厳しい状況のまま終わるのではないかと。と言われるお客様が非常に多く、増税も有り今後の情勢が非常に気になります。しっかりと動向を見ていきたいと思います。